夕刊 いわき民報
発行所 平市田町48 電381 1222 いわき民報社
印刷兼発行人 登田原
編集

新学期通学服売出し
うれしい新学期が近づきました 坊ちゃん嬢ちゃんの通学服はぜヒ おかやで！
おかや

第三區は七名出馬

統一選擧の火蓋切る

戰闘は開始された、二十四日公示と同時に待ち構えた候補者はドツト届出で、早くも各地で言論戰の火蓋が切つて落された、第三区の相馬郡は前代議士鈴木直人氏の譲歩に依つて太田秋之助氏一本化に成功、自由党吉田派は関内正一氏と二名に決り、社会党は左右両派の協定成らず右派松井政吉左派大河原一次の両派が争うことになり、鳩山派は高木松吉氏一名、改進党は本部公認の小野一雄氏、共産党植村鶴吉氏と定員三名に対して二十四日中に前記七名が全部立候補の届出を了つた、前回落選した藤二雄氏が雪辱戦に出るかどうが注目されている

立候補届出者

關内正一（五七）一、明治三十年三月四日生、現住所平市二丁目一〇一、職業 油煙販売業 一、学歴 磐中卒、早大商科修業 一、所属政党 自由党一政歴 昭和四年五月平町議、同八年五月再選、平市制施行昭和十二年七月市議、同十六年七月再選昭和十七年一十九年二月まで市会議長 二、昭和十年九月福島県議同十四年九月再選 三、昭和二十二年四月衆議院議員当選同二十四年一月再選、同二十三年十月二十六日一二十四年二月二十三日まで自由党福島県連合支部長、水産常任委員 通産常任委員 四、昭和二十五年五月二日一二十六年十二月二日まで電通委員長、同二十六年八月十三日視察団長として渡米、同年十月帰朝、同二十七年二月二十六日自由党政調会理事

太田秋之助（六二）自、元

高木松吉（五四）分党自由、前、弁護士、双葉郡浪江町、中大卒、元報知新聞社相談役 元運輸次官秘書

会社社長、相馬郡鹿神村、元福島県会議長、元代議士

松井政吉（四四）右社前会社員、石城郡上遠野村、専修大三年修、農民組合、労働組合の書記、書記長を経て現在社会党右派中央委員

大河原一次（六）社左、新、坑外夫、好間村上好間字小館二八、東京都師城中卒、昭和二十年十一月から常磐地方の労働組合結成指導に当る同二十一年古河好間炭鉱労組の組合長に就任、同二

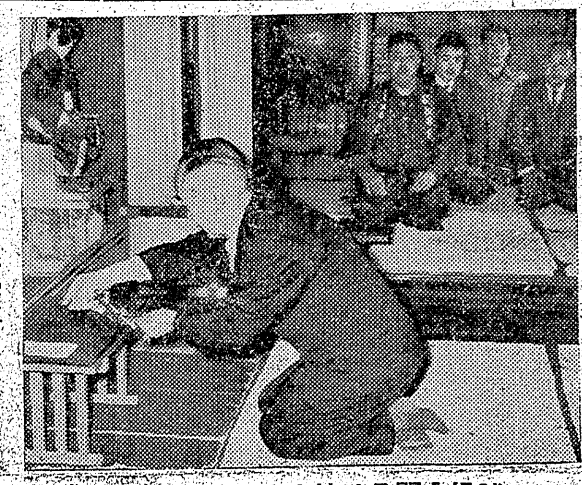
小野一雄（四〇）改新、自由党吉田派の関内正一候補は公示と同時に二十四日朝届出でをすませ、事務所を平市内二丁目の自宅に設置、同日正午頃事務所開きを行つて気勢を上げ、逸早く選挙運動を開始した

会社顧問、植田町仁井出字高寺前三七、東京農大農業経済科卒、元農林省上海興和院大東亜省外務省勤務、元郡山市会議員、日共福島県委員

十三年まで再任三期、同二十三年五月磐炭労執行委員長再任五期、現県労働対策審議委員会委員、県労働教育審議会委員

植村鶴吉（五七）共新、商小卒、擁護日本委員会日本委員

郡山市堂前四一、元国鉄労組郡山工機部支部委員長、元福島地方労



補選關内候補を玉串を捧げる…景風擧選

關内候補（吉田派）依然不利

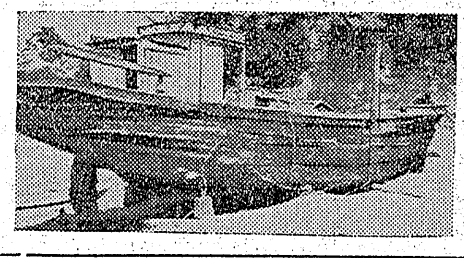
相馬の一本化で太田氏當確

自由党の相馬地区は前代議士鈴木直人氏と元代議士太田秋之助氏が対立し、県支部が太田氏を公認し一本化に成功したため、太田秋之助氏は戦わずして当確を予想され、社会党は左右両派の協定成らず結果を注目されていたが、二十三日午後に至つて鈴木直人氏は次回を期して立候補を辞退し、太田氏を応援することを声明、相馬地区

日刊（除月曜）1カ月金100円郵送126円（週2回四頁建）定価一部（二頁）3円（四頁）6円　（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和28年3月25日　（水曜日）第2099号　（2）

37隻を海底に沈める

これがお魚の住家になる



県下三十七隻の漁船がお魚の住宅に当てるため近く沿岸の海底に沈められる―これは小型機船底曳網漁船の整理に伴って行われるもので、お魚のお宿第一号として小名浜港外に沈めるべく準備が完了している（寫真は魚の宿になる栄丸）

江名第二婦人會
役員を選任

江名町第二婦人会ではこの程総会を開き次の通り役員を選任した、なお二十八年事業計画案は近く開かれる役員会で決める

▼会長、遠藤文子（中之作）▼副会長、吉田八重子（中之作）反町トヨ（永崎）馬目ミヤ（下神白）

優良児決る
平の赤ちゃん大會

第五回赤ちゃんコンクール平地区第二次審査会は二十三日午後一時から平保健所会議室に若月石城地方事務所長、隨平保健所長ら審査員十一名により厳粛が行われ二十町村から診察を受けた百十一名中優良児として好間村愛谷塩坪慈一さん(三)の長男一男ちゃん　好間村大畑字郷七郎さん(三)の次女サチ子ちゃんら男女二十名が決定した、これら優良児二十名は県大会へ出場することになっている、優良児は次の通り

【男】1塩坪一男（好間）2斎藤純一（内郷）3小野秀明（平）4小野政朗（小名浜）5坂本栄一郎（平）6相沢顕夫（鯨間）7宇川徹雄（湯本）8人見常男（内郷）9日田元延（江名）10川越治（平）

【女】1本郷サチ子（好間）2船生悦子（赤井）3山本朱実（四倉）4青木喜久子（平）5四家マツ子（平）6黒沢明美（小川）7箱崎ミチ子（湯本）8栗城弘子（平）9松崎直子（内郷）10金成都世子（平）

保健所運営會

平保健所運営協議会は二十五日午前十時から同所会議室で開き二十八年度事業方針を審議する

狩も早く
潮干

お彼岸を迎えた磐城七浜はもうすっかり春めいて小名浜、江名豊間の磯浜では気の早いハマツ子が潮干狩りで賑わっている、なま暖かい南の風は磯の香りを乗せて心良く吹きつけ磯浜の海水はまだ冷めたいが海の色は初夏のような感じさえする、今年はワカメノリは少ないがアサリ貝は豊富、潮干狩りした人達の手に持つバケツやカゴは二、三食分の貝で重いとどの顔も盛しそうだった（写真は潮干狩り―小名浜にて）

神白川補水工事施行
江名の新豫算を可決

江名町では予算町会をこの程開き二十八年度当初予算三千八百四十四万三千四百八十八円（前年比八百八十九万一千七百五十四円増し）同特別会計上水道当初予算一千七百五十万円（前年比一千四百五十六万二千七百九十万円の増し）を原案通り可決決定した、一般会計では新規事業は全然なく上水道予算で神白川の補水工事費一千三百万円を計上している程度である町議会の総務、経済、教育の常任委員会を総務、厚生、経済、土木の四部門に改組することを決定した　なお主なる歳入は次の通り

【町税】一千八百十三万一千八百円▼町民税、六百十八万円▼固定資産税九百九十七万五千八百円【国庫支出金】八十一万二千六百六円【県支出金】八百三千二十円【町債】六百三十万円

あす地鎮祭
平驛跨線橋

懸案の平駅跨線橋は愈々着工と決まり二十五日午後一時から平駅前交番脇で山田水戸管理局長、消水後・□芸能クラブ（俗曲）平駅長、諸機市長ら関係者が列席して地鎮祭を執行する

この工事は八月一杯迄かゝり現在の城山踏切通路は廃止となる

學級終了式日程

内郷町公民館では青年学級及び婦人学級の終了式を次の日程で毎日午後六時から行う

▼二十五日　宮青年　婦人合同学級▼二十七日　桜井婦人学級▼二十八日　御厩婦人学級▼二十九日　白水青年学級

長倉小に電話

警察村長倉小では校舎新築以来電話がなかったが工費十六万円でこのほど新設した

前・二日平若松通信　半沢三男、青木誠司

後・□日春のラジオクラブ　商校生の時間「私の愛読書」福井三郎

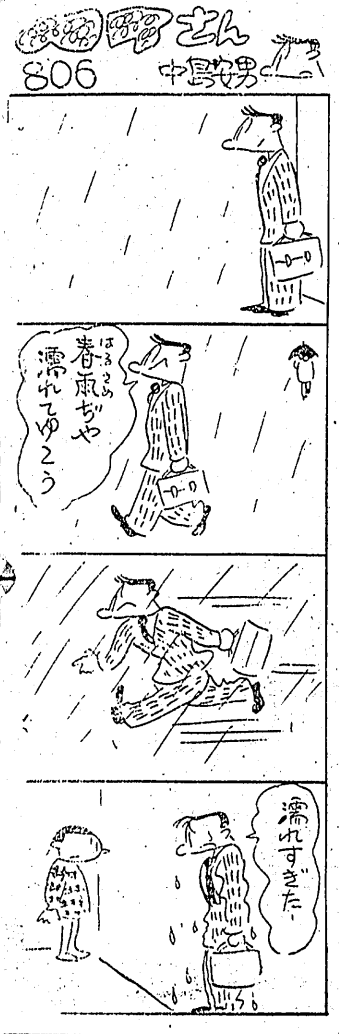
後・□日子供の時間　子供　ころのあの人この人　福島放送子供会

後・□芸能クラブ（俗曲）

四百萬圓要求
小名濱大火の火元をタネに

小名浜前町議小野長寿氏は真木廿五年二月廿七日夜の大火で廿八戸を焼いた際に訴訟入宅も罹災し弁護士を訴訟代理人として同町の資産家塩屋商店主小野浅吉氏を相手取り四百万円の損害賠償の訴訟を地裁平支部に提起した、理由は火元が小野浅吉氏であるとしてこの訴えに及んだもの、これに対し小野浅吉氏は〝徹頭徹尾弁護士に依頼して居り成行きが注目されている

応訴して来る廿七日第一回の民事弁論が開かれるが、この大火の火元は池出俊秀氏所有のアミノ酸工場から出たものとして廿六年一月十八日に石川検事から起訴され目下その審理中のもので訴えられた方では何を根拠に訴えたものかと疑問を抱いている



ミシン
パインミシン
芝浦ミシン
日産ミシン
工場　植田町北合町電二ヘ
営業所　植田町本町電呼二〇
飯塚ミシン商會

江戸前壽司　おしるこ
割烹小料理　和洋食そば
◇明るく衛生的で手軽く安い
奈加やの味覚をセヒ〃
出前迅速
奈加や
平才槻小路電395

御進學　卒業の記念に…
正確な誠光堂の腕時計を
平市銀座通　電一四九六

整形外科
外科
内科
金成醫院
金成桂一
平市鎌田町二二電話八二六番

外科
胃腸科
泌尿器科
性病科
眞木醫院
電話一一九五番
平市南町（公会堂通）

整形外科
内科
レントゲン科
理學診療科
竹林病院
入院随意
院長竹林貞吉
医員中川増郎
永山徳二　根本久弥
平市十五丁目大通り
電八一一・六〇八番

看護婦數名募集
十八―二十五才　委細面談
醫療法人
櫛田病院
植田町番所下　電話三〇二番

夜間洋裁・あみもの生募集
個人指導多分・教科書使用　デザイナー七欄幅四八九

僧用と人気のある
丸石の自轉車
會社　丸石

江戸前
義寿司
世界館前
電一〇五三

玉屋
平市二丁目　電910
眼鏡専門　各眼科医指定

洋服は高屋
平二

放射線・内科
谷口医院
平市　電一〇六五

リバーミシン
良品の行く處國境なし
全國普及合最高位
代理店
渡邊ミシン商會
平市新町一四〇一

ケイベツされる贈り物とは？
五百円の贈り物をするなら、五百円じその品がAクラス品になるものを選ぶこと。五百円が最低品のものではケイベツされるだけです。いま勝越で五百円のAクラス品といえば
①絹ストッキング。口紅。
②ナイロン男靴下。二足。
③安全剃刀器。レース手袋。
勝越
小名浜
平市
藤越

祝　入學進學卒業の
御贈答には…
御履物
雨布靴
パンプス
和洋傘
其他靴類の
御用命はゼヒ！
平指定商の店
小松履物店
平駅前通　電1439　平和通り電573

産婦人科
平市材木町聚楽館前
中田医院
電話一〇九七番

日章
NISSHO
腹帯
パインタイ
複正仕立類
特約店
鈴文呉服店

うまいお酒
松の友
豊田酒造店醸
草野村　電13

名物
元祖
まんじゅう
製造元
株式会社平製パン
平市かし町百21